

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年1月14日(2025.1.14)

【公開番号】特開2024-2145(P2024-2145A)

【公開日】令和6年1月11日(2024.1.11)

【年通号数】公開公報(特許)2024-005

【出願番号】特願2022-101175(P2022-101175)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 1 C

A 6 3 F 7/02 3 5 1

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月27日(2024.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技機単体で複数の遊技球を循環して使用する遊技機において、

遊技球が列をなして通過する誘導経路と、

駆動源から動力を受けて、前記誘導経路内の遊技球を移動させる移動部材と、

前記誘導経路を挟んで前記移動部材に対向配置されて前記誘導経路内の遊技球に当接し、

コーティング剤を遊技球に付着させるコーティング手段と、を有する遊技機。

【請求項2】

前記コーティング手段は前記誘導経路に沿って延びたローラ形状をなしている、請求項1に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

上述した従来の遊技機においては、遊技球の滑りをよくすることが求められている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

上記課題を解決するためになされた発明の一態様は、遊技機単体で複数の遊技球を循環して使用する遊技機において、遊技球が列をなして通過する誘導経路と、駆動源から動力を受けて、前記誘導経路内の遊技球を移動させる移動部材と、前記誘導経路を挟んで前記移動部材に対向配置されて前記誘導経路内の遊技球に当接し、コーティング剤を遊技球に付着させるコーティング手段と、を有する遊技機である。

【手続補正4】

40

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本開示に係る遊技機によれば、遊技球にコーティング剤が付着するので、遊技球の滑りを良くすることができる。

10

20

30

40

50